

よこはま動物園ズーラシア シシオザルの2頭の赤ちゃん 「ハマー」と「マナ」に愛称決定！

令和5年9月4日(月)と10月1日(日)に、よこはま動物園で誕生したシシオザルの赤ちゃんの愛称が「ハマー」と「マナ」に決定しました。10月14日(土)～10月23日(月)に行った来園者による愛称投票で、総数191票のうち最多の107票を獲得しました。

2頭は、生まれて数日は寝ていることが多かったのですが、1週間ほどすると起きている時間が長くなり、周りに興味を持ち始めました。これからどんどんと活発になって、群れの仲間たちに見守られながら成長していく姿を、ぜひ見に来てください。



「ハマー」(オス、9月4日生まれ)



「マナ」(メス、10月1日生まれ)
(10月14日撮影)

■愛称投票結果

順位	愛称候補		由来	票数
	9月4日生	10月1日生		
1	ハマー	マナ	父親の「マロン」と母親の「ハニイ」、「ナツ」から一文字ずつ取って。	107
2	ゴア	ケララ	シシオザルの生息地であるインド南西部の西ガーツ山脈周辺の地名から。	44
3	スヴァーシュ	サクリー	ヒンディー語でスヴァーシュは「健やか」、サクリーは「活発」という意味。	40
合計				191



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

■シシオザルについて

和 名	シシオザル
英 名	Lion-tailed Macaque
学 名	<i>Macaca silenus</i>
分 類	霊長目 オナガザル科
分 布	インド南西部の西ガーツ山脈
生 態	尾の先端部がライオンの尾のように房状になっているのが名前の由来です。標高 1,500m 以上の常緑広樹林に 4～30 頭の群れをつくり、果物や木の実、新芽、昆虫類などを食べて生活しています。オスはテリトリーを守るためにしばしば大きな声を発しますが、これはマカク属のサルの中でシシオザルだけに見られる行動です。野生での生息数が非常に少なくなってしまったため、世界中の動物園で増殖への努力が続けられています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN)：近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	9 頭（オス 3 頭、メス 6 頭） ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	18 園館 70 頭（オス 41 頭、メス 28 頭、不明 1 頭）※令和 5 年 3 月 31 日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000